



令和4年8月30日

午前(後)4時5分受領

令和4年 8月30日

南山城村議会議長 久保 憲司 様

南山城村議会議員 鈴木 かほる

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1) 災害に備えて地域防災計画の具現化のために	<p>新しい「南山城村地域防災計画」作成から半年。この計画を生かして、危険個所の特定と対策、避難計画を住民と共有し、特に避難行動要支援者を災害時の行動に繋げる地域防災の確立は急務です。</p> <p>8月17日には積極的に避難所が開設されました。</p> <p>大雨洪水や土砂災害、30年以内に発生する確率が70%と言われる南海トラフ地震対策など緊急の課題について質問します。</p> <p>① 住民の命を守るために、どういう災害を想定し、どのような手立てを考えておられますか。</p> <p>② 災害時の避難行動の具体化で、住民の情報共有、周知を図るために地域自主防災との連携を進める必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 自主防災組織の確立と活動には地域差があります。遅れている地域はどのように育てるか考えはありますか。・ 洪水・土砂災害危険地域での防災タイムラインづくりは必要です。講習会・ワークショップなどの開催計画はありますか。・ 避難行動要支援者の個別避難計画の策定と福祉避難所への誘導の手立てはありますか。 <p>③ 防災倉庫などの備蓄品は、高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児など災害弱者も想定したものになっていますか。</p> <p>④ 地域に防災を意識づける施設設備の計画を。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 浸水想定区域や避難経路表示、道の駅地下水槽の説明板などの表示が有意義だと考えますがどうですか。	村長

<p>2) コロナの中で暮らしのために</p>	<p>村では7月8月期に感染者が急増しました。全国的には、死者や自殺者も増えています。罹患者の1/3が後遺症で苦しむなど軽視できません。</p> <p>府はコロナ「BA・5対策宣言」を1か月延長しました。山城病院はクラスター発生で予約以外の外来診療も救急搬送も機能しておらず不安が募っています。</p> <p>第8波も懸念される中、学校も始まりました。村長は村民の命と暮らしをどう守るのかを質問します。</p> <p>① 府・国のコロナ対策について村長の見解を問います。</p> <p>② コロナ感染拡大を防ぐための取り組みは。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早期発見・拡散を防ぐための検査の充実が必要だと考えますが、今後どう取り組んでいくのですか。 ・陽性者や家族への食料日常生活物資援助の現状と今後の対応はどうか。 ・5回目のワクチン接種計画は進んでいますか。 <p>③ コロナの中で、経済的弱者援助の充実を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村のセーフティーネットの制度にはどんなものがありますか。 ・生活保護のスティグマ（差別や偏見）を払拭するために「生活保護は憲法に保障された権利です」という発信をあらゆる機会にし、窓口での相談の充実を図るべきではないですか。 	<p>村長</p>
<p>3) 高齢者の健康生活のために</p>	<p>高齢化に伴い、今まで通りの生活ができなくなり難聴を訴える方が増えています。情報を得ることは人権であり、認知症の予防にもつながります。</p> <p>高齢者の生活向上のための質問をします。</p> <p>① 村の健診項目に、聴力検査を実施し、「きこえ」の相談窓口を設ける考えはありませんか。</p> <p>② 「きこえ」を補うための、補聴器購入費補助を提案します。</p>	<p>村長</p>

(注) 1質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携 154ページ参照)

2質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。